

会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度 第1回 所沢市自治基本条例推進委員会
開 催 日 時	令和6年7月8日（月）午後6時から午後7時45分まで
開 催 場 所	市役所高層棟6階 604会議室
出席者の氏名	山口 治夫、北村 かのこ、有泉 大地、高橋 祐二、廣川 隆通、 木下 直三、倉地 真太郎、今川 奈緒、藤本 浩志
欠席者の氏名	田中 ひとみ
説明者の職・氏名	—
議 題	(1) 所沢市自治基本条例の運用状況の報告 (2) その他
会 議 資 料	(1) 会議次第 (2) 自治基本条例&市民参加を進めるための条例 パンフレット (3) 資料1 所沢市自治基本条例推進委員会規則 (4) 資料2 情報の公開及び共有の状況 (5) 資料3 参加及び協働の状況 (6) 資料4 市政運営の状況 (7) 資料5 所沢市第6次総合計画（概要版） (8) 説明資料「第1回所沢市自治基本条例推進委員会」
担 当 部 課 名	経営企画部経営企画課 電話 04（2998）9027 経営企画部長 市川 博章 経営企画部次長 大出 久美 経営企画課 課 長 並木 茂幸 主 幹 柴崎 大助 主 査 稗田 真理子 主 任 友木 雄太 主 任 田中 綾華 主 任 林 真琴

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>開会后、市長よりあいさつ及び委嘱状の交付を行った。次に、委員の自己紹介、事務局の自己紹介を行った。続いて、委員長・副委員長の選出を行い、委員長に藤本委員、副委員長に木下委員が選出された。</p>
事務局	<p>(1) 所沢市自治基本条例の運用状況の報告 説明資料に沿って説明を行った。</p>
委員	<p>YouTubeを活用している自治体もあるが、所沢市でも活用しているか。また、例えばSNSを使って、外国人向けに外国語での発信や、直接コミュニケーションを図る等のアウトリーチを実施しているのか。</p>
事務局	<p>所沢市は公式YouTubeを活用していて、手話の動画を配信するなどしている。 アウトリーチの実施について、高校生世代にデジタルギフト配付にあたり、若者にLINE登録してもらったため、双方向のつながりをもつことができた。それをきっかけに若い世代に向けた情報発信を行ったりしている。</p>
委員	<p>ほっとメールでは市民にどのように発信しているか。また、パブリックコメントなどの意見に対して、どのように反映したかを発信しているか。市長がかわり、タウンミーティングを実施したことでどのように政策に活かされているのか伺いたい。</p>
事務局	<p>パブリックコメントは市民に賛否を問うものではなく、どのようなご意見をもらえるかを重視している。いただいたご意見に対する市の考え方については市のホームページ等で公表している。 ほっとメールは、イベントへの実施、熱中症対策、防災無線の内容など、色々な分野で情報発信していて、市民の方が欲しい情報を選んで取得できる。</p>
委員	<p>ほっとメールは、どのように登録できるか。</p>
事務局	<p>市のホームページの二次元バーコードから登録することができる。</p>
事務局	<p>タウンミーティングについては始まったばかりであり、具体的に</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>どのようなかたちで市政に反映されているかについてはまだ確認できていない。</p> <p>自身はほっとメールを登録しているが、ほっとメールが意外と知られていないということを受け止めていただけたらと思う。</p>
委員	<p>市長タウンミーティングやほっとメールを知らなかった。タウンミーティングはどこで告知されているか。具体的にどのようなことをやっているか紹介はしているのか。</p> <p>また、LINEでの企画は何か予定しているのか。</p>
事務局	<p>市長タウンミーティングは広報や市のホームページで周知している。テーマは毎月変わっていて、少しでも興味のあるものがあれば参加してほしい。こんなテーマがあったら良いと言ってもらえるのも市民参加なので、ご提案いただきたい。</p> <p>LINEを使ったデジタルギフト等、新しい取組もでてきているので、デジタルを使った事業の一つとして活用していく可能性がある。</p> <p>ほっとメールと同じ内容のものをLINEでも受け取れるようになっていく。LINEで受け取れる情報を広めていくことを模索している。</p>
委員長	<p>必要な情報が必ずしも対象者へ届いているわけではない。若い人から出た意見も受け止めてもらって、市役所内で検討してもらいたい。</p>
委員	<p>広報は市の様々な情報が網羅されていて、どういう動きがあるのかがよくわかるため、自治会の加入の有無に関係なく、全戸配布されていることはとても良いと感じている。</p> <p>所沢市も高齢化が進んでいる。防災訓練の会議の際に、マニュアルを見たが、内容がかなり多く、全員が目を通すことは困難であると感じた。説明会を行うことも良いが、250ある自治会・町内会をもっと活用した方が良いと感じた。</p>
事務局	<p>幅広い世代、様々な状況にある方々に対してどのように情報を発信していくのか、今後の委員会でご意見を伺いたい。</p>
委員長	<p>所沢市の特徴も活かした所沢モデルのような取り組みがでてきたら誇らしい。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>(2) その他 各委員より会議を通しての意見や感想をいただいた。</p>
委員	<p>これまで自分の意見を行政に言う機会はなかったため、貴重な経験であった。受動的に情報を見ていくことしかしていなかったので良い経験だった。</p>
委員	<p>広報は拝見している。ほっとメールは家族が登録している。所沢にいて住みやすいと思っているのは、色々な形で市民のために活動しているからということがあらためてわかった。これからもっとより良い暮らしになれるように私の意見を出せたら良いと思った。</p>
委員	<p>独居の高齢の方が増え、近隣との繋がりも少なくなっているなかで、地域との関わりがない方とどのように人との人のつながりをどう深められるのかを考えていきたい。現場の良い取組を知って、近隣に広める役割を担えるような2年間にしたい。</p>
委員	<p>高齢の方、障害の方など様々な方と関わっていて、広報を見ても理解できない方や、情報にたどり着かない方も多いように感じる。信頼のおける方からの口コミ、情報提供の大切さが求められていると感じた。</p>
委員	<p>すごく有意義だった。孫世代の若い方たちと一緒に意見を出し合えることを嬉しく思う。</p>
委員	<p>専門分野のデンマークはDXが世界で1番発達しているが、デンマークでも8%ぐらいの人々はデジタルツールが使えない。どこの国、どの自治体でも同じ課題があると感じた。</p>
委員	<p>所沢市内の地区間の高齢化率の差が如実に表れているように感じる。所沢地区だけじゃなく、所沢市全体に子育て世代を呼び込みたい。</p> <p>自分自身は感じたことはないが、知り合いの同世代の家庭が所沢市の水質を理由に市外転出してしまったことがあり、水道事業について気になった。</p> <p>市民参加が重要と思っているが、市民参加をしたことによる成果が目に見える情報としていただけると良い。</p>
副委員長	<p>商売人の世界では、デジタルツールを使うことが当たり前になっている。紙ではなくデジタルツールを使えば予算的にも良いものか</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>とっていたが、本日の話を聞いてまだまだそのような状況にはないことが分かった。</p> <p>また、東京都は学費の無償などサービスが手厚いことから、市外転出も考えてしまうことがある。何かできないものか。</p> <p>この委員会では、所沢市の情報公開や市民参加の推進等、とても大事な議題を審議していると感じる。身近な身の周りのことも含めて皆さんの問題意識を共有して、今後の改善に繋げるための場としたい。</p> <p>事務局より次回委員会の開催（10月もしくは11月）について案内を行った。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>